検証授業学習指導案(4,5時間目)

1 本時の学習

- (1) 育成を目指す能力 ・実験結果を分析して解釈する力を身につけることができる。 ・実験によって未知の物質を特定することができる。

・夫蹶にようと不知と記録して (2) 準備・資料 砂糖,食塩,小麦粉,ミョウバン,ガスバーナー,燃焼さじ,マッチ,ビーカー,試験管,薬さじ,リトマス紙,ヨウ素液,希塩酸,実験手順掲示物,分析・解釈掲示物,実験の手引きシート(パウチ),ワークシート,分析シート,解釈シートⅠ・Ⅱ,防護眼鏡

(3)展開

配	学習活動・内容	学習形態	指導上の留意点
時		(G:グループ)	(●印:分析 <u>解</u> 釈のための支援) (<mark>評</mark> は評価)
	1 5種類の白い物質を見比べる。 <予想される生徒の反応> ・砂糖と塩だ	物質特定G	・5種類の物質をフィルムケースに入れ ておく。
	・Cはまったく分からない		・フィルムケースにA, B, C, D, E を書いておき, 取り違わないように配 慮する。(A:砂糖, B:食塩, C: 小麦粉, D:ミョウバン, E:粉糖)
	2 5種類は砂糖,食塩,小麦粉,ミョウバンのいずれかであることを知る。	一斉	・身近な物質を扱うことで興味,関心を 高めたい。
	3 本時の課題を確認する。 未知の白い物質を特定しよう。	一斉	・1,2で生徒の興味関心を十分に高めてから課題を提示する。
	木和の日で物質を特定しより。		
10	4 物質を特定するための方法を予想する。	個別	・前時の学習を振り返り参考にさせる。
	, 3.。 <予想される生徒の答え> ・水に溶かすと分けられるだろう。 ・熱すると分けられるだろう。	物質特定G	既有の知識をもとにグループ内で話し合わせる。
	m 7 & C 311) 940 & 12 9 7 6		・既有の知識を方法に結びつけるように 助言する。
	5 どのようにしたら物質を特定できるか,前時までの学習を参考に具体的な実験方法を考える。	物質特定G	●科学的に特定することを強調し、確かなデータの必要性を意識させたい。
	・色 ・手触り ・水に溶かす ・塩酸を加える	71	・各グループに実験方法を発表させ、方 法を集約し、適切かつ科学的な方法に 絞っていきたい。
	・加熱する ・リトマス紙を使う ・ヨウ素液を加える		●正確なデータが物質の特定には不可欠であることを認識させ、データ収集実験の必要性に気づかせたい。
20	6 本時の実験手順を確認する。(1)基礎データ実験を行う。・基礎データグループで行う。	一斉	ジグソー学習的な活動であることを認識させる。
	・物質の基礎データを得る。 ・データの分析を行う。 (2)物質特定実験を行う。 ・物質特定グループで行う。		・「学習のすすめ方」を前面に掲示する こで、常に本時の学習の流れを把握で きるように工夫する。
	・方法ごとに分析、解釈する。・1特定方法ごとにテーブルの移動をする。		●分析や解釈については, 「手引き」を 活用するように助言する。
	(3) 物質を特定する。 ・方法ごとの解釈を総合する。 ・物質特定グループで行う。		・物質の基礎データを収集するときのグループと、物質を特定するときのグループは別であり、データ収集に対する
25	7 基礎データ実験 (4種類それぞれ の性質を収集する)を行う。	基礎データ G	責任の重要性を意識させる。
	(1) 自分の担当物質を決め, 基礎データグループに分かれる。 (2) 基礎データ実験を行う。		・自分が書いたシートを全員が使用する ことを知らせ,記入の仕方に注意させ る。

	(3) 結果を1人で1種4人分の分析 シートに記入する。	個別	●抽象的な表現は避け、誰もが判断できるような表現を心がけさせる。
40	8 物質特定グループでは、分析シャンでは、1)4 を4つる。では、1)4 を4つる。では、1)4 では、1 を4つるのでは、1 を4つのを2)がは、1 を4のでは、1 を4のでは、1 を4のでは、1 を4のでは、1 を4のでは、1 で4のでは、1	個別個別物質特定G	●物質の基礎データを総合して見ることで分析で分析で理解させたい。 ●「手引き」を活用することで、分析の主な手順を理解させたい。 ・分析が難しい生徒にはグループの中からと教師からの大変を行う。 「国実験結果を分析することができる(ワークシート、観察)
50	9 物質特定実験(未知の物) (未知の物) (未知の) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	物質特別 個 特定 G 物質特定 G 物質特定 G	 ・実験方法ごとにテーブルをローテーションする。 ●分析シする。 ●分析シートを活用し、物質の特定に結びつける。 ●1つの方法ずつ解釈することで、視点をしばり、解釈しやする。 ●テーブル上の「手引き」を活用することで解釈の手助けをする。 ・「手引き」の中に記入例も記載してお応したい。
70	 10 物質を特定する。 (1)すべての解釈シートIを照合する。 (2)物質を特定する。 (3)グループで確認し合う。 (4)解釈シートIに物質を特定した理由を書く。 (5)特定した理由をグループ内で確認し合う。 	個 個 質 個 質 例 別 G 別 G	● 1 (にたこ
85	11 特定した物質を発表する。 12 物質名を確認する。 A:砂糖 B:食塩 C:小麦粉 D:ミョウバン E:砂糖	一斉	●物質特定理由を書くことで、根拠をもたで、力を育者を書くての力をでするという。 (対象 は ま な で き る。 (アー を は な が で き な が で き で 物質を で で で な で な で な で な で な で な で な で で で で で で で で で で で で で さ と で か で き な が な さ な で か で き な が な さ な で か で き な が な さ な で か で き な な で か で き な で か で き な で か で き な が な さ な で か で き な が な さ な で か で き な が な さ な か で き な が な さ な で か で き な が な さ な で か で き な が な さ な で か で き な な が な さ な か で き な な な な な な な な な な な な な な な な な な

方法			
物質			
方法			
方法 物質			

理科実験プリント	

2 予想

課題

3 実験方法 (イラストなどを使って分かりやすく書いてみよう)

組 番

4	実験結果	上分析	(分析シー	トを貼る`
	一大河大小口一大	— 23 431		17 で XD つ 2

方法
砂糖
食塩
小麦粉
ミョウバン
◎分析しよう (1)方法ごとに見る (2) 1 つの物質に絞れるもの:赤 (3) 2 つの物質に絞れるもの:青,緑
5 結果を分析してみて分かったことを書いて みよう

5 結果の解釈 I

	A		В			С			D				E							
分析	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	₹3	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	::
解釈																				
	Α			В			С			D				E						
分析	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	₹3	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	€ 3
解釈																				
		1	7			E	3			C	>				>			E	=	
分析	糖	塩	麦	ΕŞ	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	₹∃	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	E 3
解釈																				
		1	7			E	3			C	>				>			E		
分析	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	₹3	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	ξ∃
解釈																				
	А		В			С			D				E							
分析	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	ξį	糖	塩	麦	₹ ∃	糖	塩	麦	ξ∃	糖	塩	麦	
解釈																				

組	番
小山	н

結果の解釈 エ

記号	物質名	特定した理由
Α		
В		
С		
D		
E		
う ま	ことめ	